

鉄道ピクトリアル

2004年3月号増刊 Vol.54 No.3 通巻No.744

<特集> 大阪市交通局

■表 紙 御堂筋線21系 焼田 健

中百舌鳥検車場 2004-1-19

ベンタックス645N A-645 45mmF2.8 絞りf11 タイム4s RAP F

■カラ一

なにわ地下鉄図鑑（1～7・77～81ページ）

大沼一英・森本裕之・三島達夫・和田康之
館 利彦・真鍋裕司・焼田 健・和田京太
大阪市交通局の保存車両（8ページ） 写真：宮武浩二
地下鉄電車回想（82ページ） 小林庄三・井村 勉
懐かしの大阪市電（84ページ） 小林庄三・長谷川 明

■グラフ

絵葉書になった在りし日の大阪市電 白土 貞夫 85
戦後を駆け抜けた大阪の市営交通 浦原 利穂 92
大阪市交通局30系 編成のバラエティ 構成：石本隆一 98
大阪市地下鉄——往年の情景 構成：編集部 104

■本文

今月の話題：大阪市交通局 編集部 9
総説：大阪市交通局 土橋 弘嗣 10
大阪市の交通事業を語る 大東正則・今城光英 17
営業設備とサービス 金澤 孝生 22
輸送と運転 近年の動向 酒井 得二 26
車両総説 樂野 光夫 37
検車場の概要 宮腰 卓恭 45
線路と保線 田村 収吾 53
電力設備の概要 川上 和彦 56
運転保安システムの概要 前田 邦雄 60

*

大阪港トランSPORTシステムの鉄道事業 橋本 博 64
市営交通100年の歴史を残す 宮武 浩二 69
大阪市の地下鉄建設・改良工事に携わって 藤田 昭治 109
大阪市営地下鉄 車両の技術開発 萩野 基 118
大阪市地下鉄の趣味的興味 湯川 徹二 124
大阪市営地下鉄 車両の歴史 藤井 信夫 132
鉄道ワンデイハイク大阪の地下鉄全線一日歩き乗り記 根本 幸男 140
大阪の都市交通政策と地下鉄 正司 健一 145
大阪市政だよりNo.85付録「市電50年のあゆみ」から 中川 浩一 152

大阪市交通局 現有車両プロフィール 石本 隆一 154

大阪市交通局 車両諸元表・車歴表 作成：石本 隆一 180

後部車から 205

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru



カット：松本一雄

大阪市交通局

大阪市による交通事業の歴史は、1903(明治36)年9月12日の市電開業に始まる。市電は1910年代までに都心部にネットワークを拡大し、戦前期の都市機能の発展に大きく寄与した。1927(昭和2)年には市バスが運行開始、1933(昭和8)年には梅田一心斎橋間3.1kmに地下鉄が開業し、市内交通の充実が図られていった。市電、地下鉄とともに公営の事業としてはわが国最初の事例である。戦後は1953(昭和28)年に市電網の補完としてトロリーバスを開業、しかし、1950年代後半以降は地下鉄の整備が本格的に進められ、今日の地下鉄ネットワークが形成されてきた。この間、市電は1969(昭和44)年、トロリーバスは1970(昭和45)年に全廃となり、地下鉄は大阪市の基幹交通として成長を遂げ今日に至っている。

現在、大阪市交通局は地下鉄、ニュートラムの高速鉄道事業、市バス運行の自動車運行事業を行っている。地下鉄は御堂筋線をはじめとした7路線115.6km、ニュートラムは1路線6.6kmであり、輸送人員は近年の社会情勢などから減少傾向が続いている。2002(平成14)年度の一日平均輸送人員は地下鉄が231万人、ニュートラムが7万人となっており、地下鉄の輸送人員はその半分近くが御堂筋線に集中しているのが大きな特徴である。一方、市バスは一日平均26万人を輸送しているが、こちらも減少傾向にあり、高速鉄道事業ともども経営環境は厳しさを増している状況である。そのため、交通局は安全・快適な輸送サービスの実現、バリアフリー化等への取り組み、経営基盤の強化等を骨子とした経営改革計画を進めている。

昨年(2003年)、大阪市交通局は創業100周年、地下鉄70周年を迎え、多彩な記念行事が開催された。

TETSUDŌ TOSHO KANKOKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

今月の話題